



田尻町議会だより

# たじりの風

8601人

Vol.128

令和3(2021)年  
8月1日発行

■発行／大阪府田尻町議会 ■編集／議会広報委員会 大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺375番地1 電話 072-466-5000

議会だより広報委員会 吉開育子委員 撮影



## 主な内容

- ★ 一般質問 ..... 2 頁
- ★ 委員会報告 ..... 6 頁
- ★ 審議結果(6月議会) ..... 7 頁
- ★ 9月議会の日程 ..... 7 頁
- ★ 議員総会報告「地域づくりの核となる教育へ」… 8 頁

# 6月議会 一般質問

- 大門 久恭 議員 1. 吉見の墓地について問う
- 坂口 実 議員 1. コロナ対策強化を
- 原 明美 議員 1. 駅上広場とまちかど広場について  
2. 田尻町での新型コロナウイルスの感染状況とワクチンの接種状況について  
3. 学校、エンゼル、学童保育の職員にPCR検査を  
4. 田尻町全域に避難指示が発令された時のマニュアルは
- 東 小夜子 議員 1. 防災力向上にむけて  
2. 私立中学校等への給食費無償化は
- 金田 裕治 議員 1. 新型コロナウイルス対策ワクチン接種の促進策について  
2. ホームページの更新について  
3. 地区会の加入率向上について
- 吉開 育子 議員 1. 新型コロナ感染拡大防止の町独自施策の実施を  
2. コロナワクチン接種について  
3. 生理用品の無料配布を求める
- 小川 雄司 議員 1. (仮称) 田尻町総合文化センター基本構想についての住民合意を  
①公民館の改修で十分では ②利用者が少ないのでは  
③維持費は、維持できるのか ④児童館併設を  
⑤住民合意を得る方策は ⑥生涯学習を活発にする方策は  
2. 小・中学校の建て替えは「現地建て替えを基本として考えていく」  
についてのアンケート結果について

※一般質問の様子は町のホームページ上で閲覧できます。(You Tube による動画配信です)  
・ 閲覧方法・田尻町のホームページ  
[www.town.tajiri.osaka.jp/](http://www.town.tajiri.osaka.jp/) ⇒ 町議会 ⇒ インターネット配信

※この一般質問の内容は、各議員の責任のもと記載しております。



大門 久恭 議員

## 問 吉見墓地について問う

答 合葬墓は考えていない

**問** 高齢夫婦で子どもがなく、お墓を建てる気にならない。あるいはお墓のことで子どもたちに負担をかけたくないとか、独り身でお墓の継承に不安があると考えている人が今現在も増えている。そこで、これからの少子・高齢化時代に伴う新しいお墓の形として樹木葬を考えてはどうだろうかという質問を8年前に提案した。当時の生活環境課長は、他市町の検討状況などについて情報収集を行ってまいりたいと考えているとの答弁であった。現在、泉佐野市では合葬墓という形態で実施していると聞いている。本町におけるその後の進捗状況について問う。

**答 町長** これから墓のありようというのはどう変化していくか分からない。予算をかけて、あれだけの墓地を整備してきた。今のやり方を続けていって、新しいものについては考えていない。



《参考写真》泉佐野市の壇波羅公園墓地内にある合葬式墓地





坂口 実 議員

## 問 コロナ対策強化を

### 答 ワクチン接種を積極的に進める

**問** 大阪府は去る5月14日、インドにおいて報告された変異した新型コロナウイルス感染症（変異株）が、府内で初めて確認されたと発表した。変異株は、感染しやすい重症化しやすい可能性があり、ワクチンが効きにくい可能性があるとして世界各地で報告され、監視体制を強化していると、厚生労働省より評価分析がなされている。以下のコロナ対策強化を要望する。

- ① ワクチン供給量と接種優先順位、接種完了量を時系列に表示した見える化。（寝屋川市ワクチン接種ゲージグラフ参考）
- ② 抗原検査キットの購入と積極的活用。
- ③ PCR検査の費用無償化や助成。
- ④ 町内の宿泊施設の一部の階の部屋借り上げと食費を含む無償利用。

⑤ 自宅療養を余儀なくされた家庭内陰性者の宿泊施設利用費の助成。

**答** **健康課長** ①可能な限り見える化に取り組んでいる。②③偽陽性偽陰性の疑いがあるため行わない。④⑤本町が宿泊施設を用意する必要はない。

**問** 5月9日、NHKで尾身分科会長、体調の悪い倦怠感の人が職場で7%から10%いる。この方にPCR検査をすると9%の陽性率がある。抗原検査の精度がよく、実はウイルス量の多い人はPCR検査とほぼ同等の感度がある。職場で抗原検査をする。陽性者が出た場合には、なるべく広範囲にPCR検査と併用するとクラスターを防ぐことが期待できる新しい戦略である。また慶応大教授より、切迫した状況では事務量の多い保健所の対応が遅れる。保健所を介在させずにクラスター対応の判断をできる仕組みが必要。②③⑤は、泉佐野市の内容そのまま。協力してできないか。

**答** **町長** ワクチン接種を積極的に進める。住民の皆さん方が一日も早く全員がワクチン接種を受け、集団免疫を獲得することが発症を逆に抑えると信じてやっている。



原 明美 議員

## 問 (通称)まちかど広場に条例の制定を

### 答 今後検討をしたい

**問** 駅上広場に（仮称）田尻町総合文化センターが建設される予定である。いつまで駅上広場は利用できるのか。

**答** **社会教育課長** 令和5年度からボーリング調査等が入る予定であるので、令和4年度までと考えている。

**問** 駅上広場では、現在田尻町少年野球部が基礎的な練習を中心に利用している。駅上広場が利用できなくなるにあたり、まちかど広場が利用できるよう、今後条例の制定を要望する。

**答** **町長** まちかど広場の利用については、まち

づくりの大きな視点から、施設を作るのか、グラウンドとして活かしていくのか今後検討していく。

## 問 保幼小中の先生方にPCR検査の実施を

### 答 ワクチンの優先接種をするので必要ない

**問** 先生方は常に子どもたちと近い距離で接しているので、安心のためにも定期的なPCR検査の実施を要望する。

**答** **健康課長** PCR検査は一時的なもので安全を担保したものではない。田尻町としてはワクチンロスがないように、先生方に優先接種を行っているので、PCR検査は考えていない。

**答** **副町長** PCR検査の効果は一時的な安全を認識できるということであるが、偽陽性、偽陰性の問題もある。田尻町としてはワクチン接種が基本政策で推進しているので、先生方へのPCR検査は考えていない。



東 小夜子 議員

## 問 個別避難計画作成への取り組みは

答 毎年更新作業を行っている

問 災害時の迅速な避難につなげるための「改正災害対策基本法」が5月20日から施行された。市町村にとって大きな課題は、努力義務化された個別避難計画の作成である。田尻町の取り組みは。

答 福祉課長 民生委員、地区福祉委員の協力で個別計画の作成に取り組んでいる。内容については毎年更新作業をしている。

問 国の特別交付金で福祉専門職を置くことができる。個人のことを一番よくわかっているケアマネジャーを福祉専門職に位置づけては。

答 福祉課長 国の動向をみたり勉強したりしながら現在検討している。

## 問 私立学校、支援学校の給食費の無償化を

答 私立学校については考えていない

問 田尻町では2019年4月から学校給食費が無償化になり、公明党の要望であったところ園も無償化になり保護者も喜ばれている。しかし、同じ田尻町の子どもである私立小学校・中学校、支援学校は無償化になっていない。考えるべきでは。

答 学事課長 私立学校については、各ご家庭の教育方針に基づき進学されているので対象として考えていない。支援学校については、今後無償化に向けて制度構築を具体的に進めていく。



金田 裕治 議員

## 問 新型コロナ対策ワクチン接種の促進策は

答 町内放送や未接種者へのはがき等での勧奨を行う

問 新型コロナ対策ワクチン接種を促進するために、どのような施策を行うのか。例えば、接種者に町内で使えるようなクーポン券を配布してはどうか。

答 健康課長 接種に関する町内放送や未接種者へのはがき等での勧奨を行う。クーポン券の配布は考えていない。

問 現在の接種率はどうなっているのか。

答 健康課長 5月31日時点で、65歳以上の約

70%の方が1回目の接種を完了している。

## 問 公共施設予約のオンライン化は

答 費用対効果が悪いため考えていない

問 今年度ホームページを更新するが、公共施設の予約をオンラインでできるようになるなど、住民目線の改革点はどこか。

答 企画人権課長 現在検討中であるが、公共施設のオンライン予約をするためには公的個人認証や電子決済の実現が必要でありハードルが高い。

問 実際に、他の市町村ではオンライン予約ができるが、なぜ田尻町はできないのか。

答 企画人権課長 大阪府といくつかの市町村が参加したオーパスというシステムがあるが、年間200万円程度の費用がかかり、費用対効果が悪い。



吉開 育子 議員

### 問 無症状感染者発見へPCR検査の実施を

#### 答 ワクチン接種を進める

**問** 日本ワクチン学会理事の中山哲夫教授は、「ワクチン接種が進んでも、PCR検査は重要。PCR検査によって無症状感染者を隔離・保護し、感染拡大を抑えることができる。また、変異株の状況もつかめる。」と言われている。ワクチン接種を進めるとともにPCR検査キットの無償提供、教職員や町職員への検査実施を求める。

**答** **健康課長** 感染防止対策の最も効果のある、ワクチン接種を進める。

**答** **副町長** PCR検査は当然一定いろんな意味で有効であると考えている。ただ、一定何らかの症状がある方に関して行政検査としてのPCR検査を受け

ていただく。

### 問 生理用品の無料配布を求める

#### 答 生活困窮の相談に応じて継続して配る

**問** コロナ禍に伴う経済的困窮で生理用品が買えない女性が増えていることや、ネグレクトで親などから生理用品を買ってもらえない子どももいるなど「生理の貧困」が日本でも広がっており、問題となっている。近隣では泉佐野市、岬町、熊取町、岸和田市、貝塚市で、防災用品として備蓄している生理用品を活用し、必要な人に無料で渡している。田尻町においても備蓄している生理用品約2,900枚を活用し、必要とする人に無料配布、小・中学校のトイレに生理用品を常備するよう求める。

**答** **福祉課長** 生活困窮の相談に応じて、生活状況を聞きながらその方が必要であれば、困窮の原因が解消されるまで継続的に支援する。小・中学校には、経済的困窮といった理由に関わらず、必要となった場合には対応している。



小川 雄司 議員

### 問 (仮称)田尻町総合文化センター建設についての住民合意を

#### 答 住民に情報提供し周知を図り、ご意見をいただく

**問** 共産党独自の町民アンケートで、(仮称)田尻町総合文化センター基本構想は「よくない」との回答は57%。その意見は「公民館の修繕改修で十分使用できると思う」などだった。この基本構想の作成には、住民アンケート、4回のワークショップが開催されているが、ホームページ上でも報告がなかった。基本構想では「図書機能の充実」ではなく「図書館の建設」と明確にし、だれもが毎日のように利用できる施設構想にして、住民合意を図るようすべき。

**答** **社会教育課長** 住民アンケートなどで、大ホールの整備や図書室の拡充など多くの要望があ

り、公民館の改修では対応できない。今後、基本計画の策定で住民への情報提供、周知を図り、意見をいただけるようにする。

### 問 小・中学校の現地建て替えのメリット、デメリットは

#### 答 課題はあるが、デメリットは特にな

**問** 共産党独自の町民アンケートで、小・中学校の現地建て替えの考えは、「いいと思う」が46%。「運動は潮風グラウンドを使えばよい」との意見は3割を超えている。どう考えるか。また、現地建て替えのメリット、デメリットはどのように考えているか。

**答** **教育次長兼指導課長** 現在の運動場で十分足りているので、潮風グラウンドを使う必要がない。また、現地建て替えで整理しなければならない課題はたくさんあるが、デメリットは特にな



## 6月議会 委員会報告

### 総務建設常任委員会

委員長 大門 久 恭

審査結果並びに経過報告 (6月7日開催)

#### ◎田尻町暴力団等排除条例一部改正の件

(条例の一部改正) 【全会一致で可決】

**問** 暴力団等排除条例に、たじりっち広場が入っていなかったので付け加えるとのことだが、教育センター設置の際も付け加える予定なのか。

**答** 一般住民・各種団体の施設利用に際して、暴力団等の排除を行うものであるが、教育センターは一般の方の使用等を想定していないため、今回の改正には入っていない。

#### ◎令和3年度田尻町一般会計補正予算(第2号)の件

(582万6千円の増額) 【全会一致で可決】

**問** 田尻川転落防止柵設置工事の工事場所及び内容は。

**答** 田尻橋から田尻川水門までの大阪側の護岸に、歩行者等の安全通行確保のため、安全フェンスを延長79メートル設置する。

**問** 田尻川は2級河川で、府の管理である。何か問題が起こっても府はなかなか動いてくれず、最終的には町の単費になっている。であれば、最初から町がするというのを府と話し合えないか。

**答** 府の管理のものは、今後も府へ早期の対応等をお願いしていくが、管理区分のハードルがある。住民の安全・安心が大事と思うので、大阪府が対応できないのであれば、町として早急に対応していく。

**問** たじりっち広場のトイレの設置内容及び時期は。また、安全面に関してどう考えているのか。

**答** 多目的トイレとしてブースは1つで、洋式便器と小便器をそれぞれ1個設ける。6月に入札を行い、来年2月ごろに完成する予定である。

安全面については、トイレの入り口付近を映し出す防犯カメラを増設予定である。また、多目的広場と併せて夜閉めるような運用を考えていく。

**問** 府補助は満額ついたのか。

**答** トイレ設置予算として1,400万円計上しており、補助金は900万円がつく予定である。

## 文教厚生常任委員会

委員長 金 田 裕 治

審査結果並びに経過報告 (6月8日開催)

#### ◎田尻町教育センター設置条例制定の件

(条例の制定) 【全会一致で可決】

**問** 教育センターの設置目的に、小・中建て替えのことを入れなくてよいのか。

**答** 教育センターにかかる条例なので、小・中建て替えに関する件については入っていない。

**問** 教育センターとして独立した建物になるわけだが、センターの責任者は誰になるのか。

**答** 教育センターは複合施設となっているので、特にセンター長は定めていない。また、法律に基づいて館長を置くことにもなっていない。ただし、公共施設であるので、管理は学事課が所管する。

#### ◎田尻町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例一部改正の件

(条例の一部改正) 【全会一致で可決】

**問** これを条例に入れなければ、連携施設の対象にならないということか。

**答** 今回改正することで連携施設になれるので、他からの3歳以上の受け入れができることとなる。

#### ◎田尻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正の件

(条例の一部改正) 【全会一致で可決】

**問** 電磁的記録ということは、今までの書面がパソコン入力に変わることになるが、小規模の施設でそのような設備がない場合、新たに設置しなければならないのか。

**答** 電磁的記録でも、今までどおりの書面でもよい。

#### ◎令和3年度田尻町一般会計補正予算(第2号)の件

(582万6千円の増額) 【全会一致で可決】

**問** カリキュラム・マネジメント調査研究事業とは、どのような事業なのか。

**答** 文科省から委託を受け、府の委託事業として実施する。研究テーマは、社会に開かれた教育課程の実践から現代的な諸課題に対応するための資質能力の育成に向けた研究である。昨年度、中学校と役場が一緒に取り組んだSDGsなどの事例を参考とし、対象の学年を中学2年として実施したい。

## 6月議会 審議結果

意見が分かれた議案名	審議結果	仁部順行	金田裕治	吉開育子	小川雄司	東小夜子	中川達夫	大門久恭	原明美	射場隆裕	坂口実
「こども庁」設置を求める意見書	原案可決	○	○	×	×	○	議	○	○	○	○
安全・安心の医療・介護の実現と国民(府民)のいのちと健康を守るための意見書	原案可決	○	○	○	○	×	議	×	×	○	×

○…賛成    ×…反対    議…議長のため賛否なし

## 令和3年9月議会の日程（傍聴可能なもの）

- 2日(木) 本会議（開会日）
- 3日(金) 本会議（第2日）
  - ※2日(木)に審議が終了しなかった場合のみ開催
- 6日(月) 総務建設常任委員会
- 7日(火) 文教厚生常任委員会
- 9日(木) 決算特別委員会
- 10日(金) 決算特別委員会（2日目）
  - ※9日(木)に審議が終了しなかった場合のみ開催
- 27日(月) 本会議（閉会日）



上記日程は、現時点での予定です。いずれも午前10時から本庁舎3階議場にて開催します。傍聴におこしの際は、マスクを着用いただき、席は隣との間隔を空けておかけください。



# 『地域づくりの核となる教育へ』

～8,000人の大家族が織りなす地域と共にある保幼小中一貫校を～

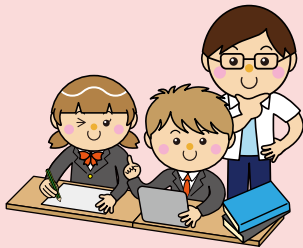
議会だより広報委員会委員長 射場 隆裕

現在、教育委員会では、地域づくりの核となる教育をめざして、いろいろな取り組みを行っています。

そこで、6月18日(金)、教育委員会より『地域の核となる教育へ』について、プロジェクターを使い説明を受けました。

1点目、1人1台のタブレットを使用し、今までとは違った学習方法で1人の児童生徒も取り残さない、その子にあった最適な学習を進めていくということです。

これは、文科省が進めるGIGAスクール構想の取り組みのひとつです。



2点目としては、田尻町役場の様々な部署とも連携し、令和3、4年度文部科学省委託 カリキュラム・マネジメント調査研究事業を行っています。

この取り組みは、教育委員会のめざす『田尻町SDGs. 学校×役場・地域連携』として、想い→協力→企画→行動→実現→感動…の好循環サイクルにより児童生徒の実践力を生み出す企画です。

R3.4年度 文部科学省委託  
カリキュラム・マネジメント調査研究事業

1 貧困をなくそう	福祉課	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	産業振興課
2 飢餓をゼロに	健康課 (栄養士)	10 人や国の不平等をなくそう	企画人権課
3 すべての人に健康と福祉を	健康課 (保健師)	11 住み続けられるまちづくりを	都市みどり課
4 質の高い教育をみんなに	社会教育課	12 つくる責任つかう責任	生活環境課
5 ジェンダー平等を実現しよう	企画人権課	13 気候変動に具体的な対策を	危機管理課
6 安全な水とトイレを世界中に	土木下水道課	14 海の豊かさを守ろう	漁業協同組合
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	生活環境課	15 陸の豊かさも守ろう	生活環境課
8 働きがいも経済成長も	産業振興課	16 平和と公正をすべての人に	企画人権課
17 パートナーシップで目標を達成しよう			

田尻町×田尻中学校



以上の説明を受けました。

地域と共にある保幼小中一貫校、これからもたくさんの地域の方が子どもたちを支えてくださることが、田尻町にとって重要なこととなります。

保幼小中一貫校に向けて、大きな一歩を踏み出した今後の田尻町の教育に期待したいと思います。



地域づくりの核となる田尻町教育センター